



学校だより【1月号】

http://www.kuki-city.ed.jp/kuriminami-e/

平成31年1月8日

久喜市立栗橋南小学校

児童数518名



学校教育目標「考える子 やさしい子 たくましい子」

みんなのためにも自分のためにも頑張る子供をはぐくむために

校長 鈴木美幸

年末年始にかけ、日本中を寒気が襲いました。しかし、厳しい寒さの中でも校庭の水仙は凜と咲き誇っています。

本年もどうぞよろしくお願いたします。

奈良時代の歌人である大伴家持は、万葉集に「新しき年の始めの初春の 今日降る雪の いや重け吉事」と詠んでいます。新春の今日降り積もる雪のように、良い事が積み重なれよという意味だそうですが、今の世でも、すべての人が、元旦に「今年は・・・」と、よき年となることを願います。それぞれの御家庭でも、気持ちを新たに、御家族の健康、お子さんの成長などを願ったことと思います。

さて、2学期の終業式で、2学期の学級目標で達成できたこと、まだ十分できていないことを学級で話し合うように伝えました。その中で、学級全員で朝の準備を素早くして、長縄の練習に取り組み、みんなで決めた目標の回数を達成できたこと、しかし、自分はまだ縄にひっかかることが多くて学級のみんなに追いつけていないと、校長室に報告に来た子供がいました。そのとき、日本で平成10年に開かれた冬季長野オリンピックのスキージャンプの話思い出しました。

長野オリンピックで、スキージャンプチームは、団体戦で初の金メダルを獲得しました。競技後に選手の一人が「みんななんだ、みんな」と、勝因についてインタビューで答えました。「みんな」という言葉は、一緒に飛んだ3選手だと誰もが思っていたが、実は25人のテストジャンパーを含めてのことでした。テストジャンパーとは、競技前もしくは競技中のジャンプ台の状況を確認するために飛躍を行うジャンパーで、審判団はこの飛躍の結果などを合わせてスタート位置を変更したり競技続行の可否を判断したりするそうです。競技当日は悪天候で、途中で吹雪になり、競技の継続が危ぶまれたときに、競技の継続を判断するためにテストジャンパーが飛びました。もし、テストジャンパーが転倒すれば競技の続行は危険と見なされ、競技はそこで終了してしまうことが予想されました。しかし、25人のテストジャンパーは、吹雪の中での恐怖心と転倒できないというプレッシャーに打ち勝ち、誰一人として転倒することなく自分の役割を果たしました。テストジャンパーは、誰もがオリンピック出場をめざしていた競技者です。しかし、様々な思いを心の中にしまい、これまでライバルとして戦ってきた日本チームのメンバーのために、そして、一人の競技者として培ってきた自分の力を発揮するために飛んだのだと思います。

これまで子供たちには、互いのよさを認め、力を出し合う中で、一人一人の力を伸ばして、みんなで学級を、そして、学校をつくる大切さを話してきました。努力が自分の思うような結果とならなかったり、時には裏方として友達を支えたりすることもあります。校長室で、自分の思いを一生懸命に伝えてくれた子供は、長縄でまだ十分に跳べていない自分のことを素直に話し、3学期も頑張りたいと前向きな気持ちを持ち続けていました。その子供の強さと真摯さに感動しました。

いよいよ3学期、学年のゴールである卒業式、修了式も見えてきました。進学や進級に向けて、子供たちの力を伸ばせる充実した3学期にできるよう、職員一同指導して参ります。どうぞ、今年もよろしくお願いたします。

4年生校外学習

鴻巣市埼玉県防災学習センター
川越市立博物館・川越の街並み

防災学習センターでは、消火体験をはじめとして、防災に係る貴重な体験をしたり、お話を聞いたりすることができました。



社会科の授業で学習した川越の街並みを実際に歩いたり、博物館でお話を聞いたりして、学びを深めることができました。



5年生校外学習

自動車工場、藍染体験

実際に見学することで、自動車づくりの工夫や努力について学ぶことができました。



藍染体験では、昔から伝わる伝統工業を実際に体験することができました。

合唱団コンサート

毎年恒例の、本校合唱団 Chor みなみんによるコンサートが開かれました。全校児童はもちろん、栗橋幼稚園の皆さんや保護者の皆様が、その美しい歌声に魅了されました。



1月の主な行事予定

8	火	・3学期始業式4時間 ・給食開始 ・一斉下校
9	水	・発育測定5,6年 ・5時間
10	木	・発育測定3,4年 ・放課後ゆうゆうプラザ閉講式
11	金	・発育測定1,2年、コスモス
12	土	
13	日	
14	月	・成人の日
15	火	
16	水	・学力テスト国語、算数
17	木	・5,6年委員会活動
18	金	・6年生租税教室
19	土	・土曜授業日3時間 ・久喜市書きぞめ展覧会
20	日	・栗橋かるた大会(B&G体育館)
21	月	・読書(読み聞かせ456年)
22	火	・校内なわとび大会
23	水	・児童集会
24	木	・3~6年クラブ見学 ・PTA成人教育部 家庭教育学級
25	金	・6年ものづくりマイスター教室
26	土	・埼玉県児童生徒美術展覧会 (蓮田市総合市民体育館) ・人権フェスタINくりはし
27	日	・埼玉県児童生徒美術展覧会
28	月	・読書(読み聞かせ123年)
29	火	
30	水	・3年校外学習 ・3年給食なし
31	木	・3~6年クラブ見学

みなみんの道徳コーナー

～たくさんの温かい言葉を交わし合おう～

冬休み中、御家族でたくさんの時間を過ごされたことと思います。御家族団らんの中で、たくさんの温かく、嬉しい言葉が飛び交ったことでしょう。

『家庭用 彩の国の道徳』には、「子供のほめ方、しかり方～子供に基本的な生活習慣を身につけさせる魔法の言葉～」と題して、次のような言葉が紹介されています。ぜひ御一読ください。

「すごく成長しているね。うれしいよ。」「もう少しでできるようになるよ。」「失敗したっていいよ。やってみよう。」「○○ちゃんのことを大切に思っているから、話をするんだよ。」「あきらめないで。一緒にがんばろう。」